

「スポーツチャンバラ」。おどけた名前である。ちゃんばら、そのものが、時代劇などの立ち回りの「ちゃんちゃんばら」を略した俗語で、それにスポーツがつくのだから「なんや知らん、けったいなもんやなあ」ということになる。とはいえ、遊びとはいえ「ちゃんばら世代」だったわれらには、哀愁もあって気になる。日本発、世界的にブームの兆しと騒がれるスポーツチャンバラの道場をのぞいてみた。

スポーツチャンバラ

「これが剣道でいえば竹刀にあたるソフト剣です」。軽く、柔らかい。素材はパイプにスポンジ。あたっても痛くない。こういうのを

「たとえば剣道の面。暑いし、視界は暗いし、臭い、汚いと、まるで嫌われがかります。それにこ

を打ってはいけないという制約もやたらと多い。こんな時代の動きに合いません。いやごもつとも。主催者の全日本護身道連盟大阪泉南支部(☎0724・83・2052)の袖岡一禎さんは、自ら剣道の師範であるがゆえに、剣道のありかたに疑問を持ち、また剣道人口の激減に嘆かれるのである。そして出合ったスポーツ

持つと、思わず、えいっ、やあっと振り回したくなるのが不思議。困ったものだ。

とれんどウオッチング

このソフト剣で戦うのがスポーツチャンバラ。構えや型などまったくのフリ。重い防具もいらぬ。とにかく相手の体のどこでもいい、バシッ、ビシッ！と切ればいい。理論やうんちく、能書きなど面倒くさいものは一切がっさいらん。好きやわこんなん。

ビシッ、バシッ「理屈抜き」が好評



スポーツチャンバラに熱中する子供たち。れっきとした武道だ

チャンバラ。19世紀の剣道らしく21世紀の剣道。スポーツチャンバラには「小太刀舞」式には「立派な武」で、支部は全国で、会員数4万人。その子供たち、性。剣道や空手の。剣道や空手の。殿様やお姫様を。のゲームも。去。17回を迎えた選。留学生時代に剣。学んだという外。が多く、国際線。トの姿も。ゆえ。ら世界選手権の。た。

あつでんのラにい

りメ来昔だナやがでメボそアおっ

れり4

私の話が、剣道を否定したような内容になっていますが、もちろん真意で

ありません。今後とも、護身道との二本柱でやってまいります。

(袖岡)

ついでにメも

のながルダ楽食ソッろで客た

ぞ各8

